

学校だより 4月号

令和4年4月8日  
鴻巣市立小谷小学校

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

小谷っ子

TEL 048 (548) 1004  
FAX 048 (547) 1467  
URL <http://koya-e.konosu.ed.jp>  
e-mail [koya-e@city.konosu.ed.jp](mailto:koya-e@city.konosu.ed.jp)  
毎月19日は「食育の日」です



夢・希望にあふれる  
心豊かな「小谷っ子」



校長 棚澤 大輔

荒川堤防の菜の花の黄色と、学区のあちらこちらで見られる桜のピンク色により、うらかな春の訪れを感じることができます。お子様の進級・入学おめでとうございます。

この度、前任の池澤校長先生よりバトンを引き継ぎ、本校校長となりました棚澤 大輔と申します。児童や保護者、地域の皆様とともに多くの先輩教職員が築き上げた本校の歴史と伝統を受け継ぎ、大きく変化する社会の中で本校のために何ができるのかを教職員とともに考え、行動してまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

さて、この度着任するにあたり、本校の学校教育目標をまず確認いたしました。本校の教育目標は「夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成」です。未来に向かって羽ばたこうとしている子どもたちに大変ふさわしい学校教育目標だと私は感じております。

「夢」や「希望」をもつことは「生きる力」の源になるものだと私は考えます。昨今の日本を取り巻く内外の状況は劇的に変化しています。こうした社会の変化を正確に予測することは困難なものとなってきており、今までどおりの対応では対応しきれない状況にあります。そうした社会をこれから歩いていく子どもたちに、しっかりと前を向いて進んでもらうためには、「自分はこうなりたい」や「自分はこうしたい」という思いを強くもって取り組むようになることが肝要だと考えます。そのために、本校では一人一人に応じた教育を推進し、一つ一つの活動に「めあて」をもたせ、めあて達成のための方法を、自分で、又は仲間とともに、そして教職員の支援のもと、考えながら学ぶ子どもたちを育てていきます。

また、「心豊かな児童」の育成も現代社会から求められている大きな学校の使命だと感じています。現代は大変便利な世の中となり、一見、一人で生きていける錯覚を覚えることも少なくないかもしれません。しかし、決してそんなことはなく、多くの人とのかかわりの中で生きていくことは今も昔も変わらないと考えます。昨年開催されたオリンピック・パラリンピックや国際目標であるSDGsなどの世界的な取組を見ますと、「多様性」がより一層求められる時代となっています。答えは一つとは限らない社会の中で、みんなにとってより良いことは何なのかを考えられる態度や力を育てていきたい。いろいろなことをいろいろな立場から感じとれる「豊かな心」の育成を進めていきたい。本校では昨年度まで「特別の教科 道徳」の研究を進めてまいりました。そこで学んだことをベースとし、さらに、本校独自の体験活動を通して、地域の方々とのかかわりの中で豊かな心を育てていきます。

今年度の本校児童は100名でのスタートとなります。今もなお、新型コロナウイルス感染症の感染対策に十分気を払いながらの教育活動が求められる中ではありますが、本校の学校教育目標達成に向け、一人一人に応じた教育を推進するために、保護者や地域の皆様方とともに教職員一同心を一つにして取り組んでまいります。

今年度も引き続き、本校の教育活動にご理解とご協力のほどよろしく願いいたします。

